

令和8年2月13日

編集・発行:山口も～やっこ地域力協議会

広報やまぐち編集部

# 祝！二十歳



これからの毎日が輝くように、あなたへ祝福と応援を贈ります。

令和8年1月11日(日) 山口公民館

## 二十歳を祝う会

1月11日、山口公民館において「二十歳を祝う会」が開催されました。曇り空でやや肌寒さを感じる一日でしたが、会場に集まった若者たちの表情は明るく、寒さを忘れさせるほどの華やいだ雰囲気にも包まれていました。会場に入る前から、懐かしい友人との再会を喜び合い、笑顔で談笑する姿があちこちで見られました。

式典では、主催者や地域の関係者、人生の先輩方から、二十歳の門出を祝う温かい激励の言葉が贈られました。続いて、二十歳代表の加藤輝さんが誓いの言葉を述べ、これから社会へ羽ばたいていく決意が伝わる、心に残る式典となりました。

式典後の懇親会では、当初こそやや緊張した空気もありましたが、有志によるビンゴ大会が始まると、会場は一気に和やかな雰囲気になりました。豪華景品も用意され、当選者が発表されるたびに歓声と笑い声が響き渡り、限られた時間ながら大いに盛り上がりました。

会の終了後も、公民館の外では友人同士の会話が尽きることなく続き、家族とともに二十歳の節目を喜び合う姿が見られました。若者たちにとって、ふるさとの温かさを改めて感じる一日となったようです。



二十歳 新たな旅立ち



※下記の記事内容は、2月5日作成です。

### 公民館改修工事のお知らせ



現在、公民館の屋根外装等の改修工事を行っています。ご不便をおかけしますが、公民館は通常どおりご利用いただけます。

・工事期間：11月25日～2月25日予定

### 公民館大会

市内公民館の活動成果を発表する「瀬戸市公民館大会」が瀬戸蔵で開催されます。舞台発表や作品展が行われ、各公民館の日頃の取り組みをご覧いただけます。

・開催日：2月7日～8日

### 公民館 年末大掃除

多くの皆さまのご協力により、館内清掃をはじめ、庭の木の剪定や溝の掃除まで行うことができました。ご参加頂いた皆さまに心から感謝いたします。

※以下の行事は、ポスター・チラシ等にて案内させていただいています。

## 「第10回 山口公民館フェスティバル」を開催

- ・開催日時：2月14日（土）10：00～15：00
- ・会場：山口公民館

- ・YMC（麻雀サークル）
- ・ボールペン画 実演会
- ・キッズダンス教室&PawsPunch
- ・ハーフティ（始めの一步）
- ・焼き芋 無料配布

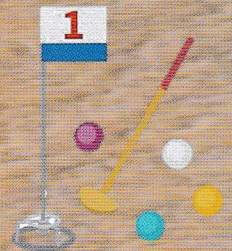
- ・さかなつりゲーム
- ・的当てゲーム

- ・作品展示  
（ボールペン画、写真、華道等々）

## グラウンドゴルフ大会

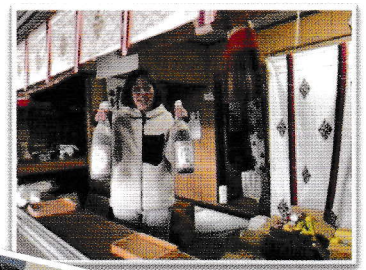
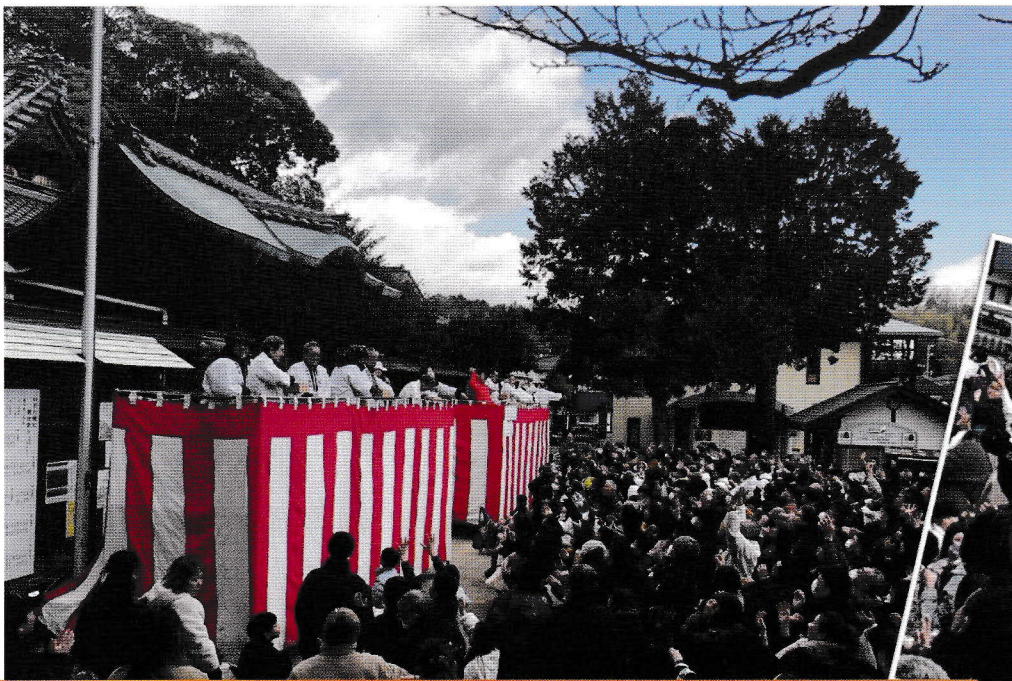
今年もグラウンドゴルフ大会を開催します。参加者同士の交流をお楽しみください。

- ・日時：2月15日9:00～12:00
- ・場所：山口公民館グラウンド



山口公民館事務局 TEL.87-0700 FAX.78-7969(土日祝を除く9:00～17:00)  
ホームページアドレス <http://yamaph.wp.xdomain.jp> Eメールアドレス [yamaguchikominkan@gmail.com](mailto:yamaguchikominkan@gmail.com)

<http://yamapy2.s325.xrea.com/wp/>

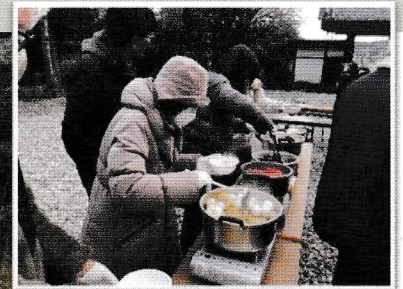


## 山口八幡社・山口観音堂節分祭

2月1日(日)、山口八幡社と山口観音堂で節分祭が行われました。午後3時から行われた山口八幡社では約300人、午後4時からの山口観音堂には約200人とそれぞれ大勢の人で賑いました。

山口八幡社では、豆と一緒に清酒や白米、日常生活品やお菓子の景品引換券がまかれ、交換所には長蛇の列ができました。

山口観音堂では、開始の前から恒例の「みそおでん」と幡東焼そば隊の「瀬戸焼そば」、山口地区社協「ポップコーン」販売に大勢の人が並びました。そして豆まき行事は事故防止として幼児対象と大人対象と分けて実施されました。



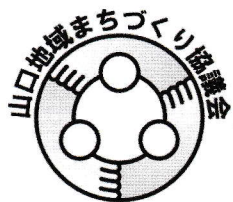
### ずなま おこ砂撒き〈新年を迎える地上絵〉

昔から山口では、12月31日の大晦日の夕方に、良い新年を迎えられるようお願い、玄関先におこ砂撒きを行っていました。この伝統行事は、今では一部の家庭しか見られなくなっています。

そこで、先の大晦日に八幡社境内でこの伝統の再現を試みました。初詣の際に気づかれましたか。

(山口郷土資料館)





# まちづくりニュース

山口まちづくり協議会  
第136号



冬の恒例イベントとして、皆さんにお楽しみいただいている「駅前イルミネーション」、今年度は、12月7日から2月15日までの期間で実施しました。

愛・地球博20周年を祝い、モリゾー&キッコロのイルミネーションパネルを作成しました。

そして今回は、ケヤキの木にソーラLEDの“ナゾの実”を吊り下げました。「アイデアが面白い」と注目を集めていました。

## 新春ふれあい朝市

1月11日(日)

すし山楽南広場

まちづくり協議会では、毎月第2日曜日の午前8時30分から山楽前広場で「ふれあい朝市」を開催しています。この朝市は地産地消と住民の交流を目的として、そして地域通貨「も～やっこ」を使って頂ける場所として平成22年から継続して実施しています。

(今年度の8月、10月および11月は地域行事があり開催しませんでした。)

1月11日(日)、新年最初のふれあい朝市では、「ぜんざいのサービス配布」が行われ、大勢のお客さんにお腹の底から温まって頂きました。



予告

## ごみキャラバン③

3月14日(土)午前9時から 南も～やっこ広場から



まちづくり協議会では、「このまちをキレイにしたい・・・」の合言葉の下、山口地域の皆さんが“ごみゼロ”の環境で気持ち良く過ごせるよう、「ごみキャラバン」清掃活動を行っています。

今回は、雨天のために中止した12月21日の活動場所である“県道愛地球博公園線「白山町交差点」から「尾張東市場交差点」までの両側歩道”のゴミ拾いを行います。町内の皆様も是非ご参加ご協力ください。(ご家族でもお一人でもご参加ください。)

今回は参加いただいた皆さんに、meitoさんご提供のチョコレートをお配りします。

若草会と園児のふれあい会

11月27日(木) 幡山東保育園



11月27日(木)9時30分～11時30分 若草会と幡山東保育園児とのふれあい会が開催されました。

園児年長による抹茶の接待に始まり、年少、年中、年長組の順で歌を披露した後、各部屋に移動して、縄なし、ボーリング、輪投げ、的当て、どんぐりコマ、ぬりえ、そして園庭ではグラウンドゴルフなど、園児と老人の楽しい交流会となりました。



ひだまりサロン

12月1日(月) 午前10時から 山口北憩いの家



12月のひだまりサロンは恒例のクリスマス会を実施しました。輪投げとビンゴゲームを行い、皆さんに喜んでいただきました。

スタッフの仮装もかわいいと評判でした。



ふれあいタイム

12月4日(木) 午後3時から 幡山東小学校体育館



幡山東小学校体育館にて、ふれあいタイムを開催しました。(参加児童54人、スタッフ11人)

今冬一番の冷え込みの中、児童たちは、寒さも感じないくらい、新規購入のゲームやたくさんの遊具で元気に遊びました。

ふれあいタイムは、低学年児童と地域の人が遊びを通じてふれあうことを目的として実施しています。

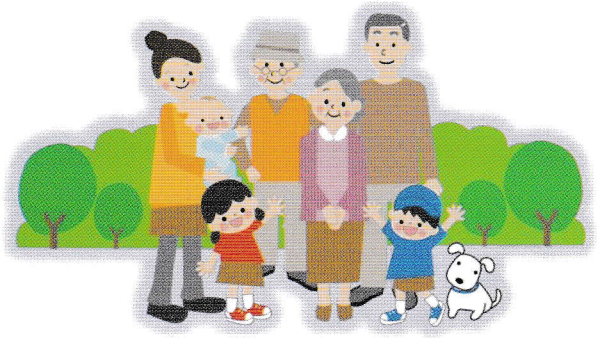


## 令和7年度山口地区社協会員募集 ご加入お礼

山口地区社協の本年度会員募集に512名のご加入を頂き、ありがとうございました。この会費は、高齢者、子供そして障害者を支援する活動費といたします。

また、会員募集にご協力いただいた町内会委員の皆様には感謝申し上げますとともに、今後とも温かいご支援、ご協力をお願い申し上げます。

山口地区社協会長 山田弘之



山口地区社協 活動理念

みんなで支え合い

いっしょに育つ福祉のまち

## やまぐち 再発見

### 山口の地名⑧（最終回） 今林、石田

#### 19 今林町

かつて森林地帯だった地域が人々の移住と共に林となり、今林の地名の由来となった。江戸時代弘化4年(西暦1847年)の邑(むら)絵図では今林前という地名があった。

明治時代になると、字(あざ)名としては広大な大坂の一部であったが、今西、今東 という二つの島(しま)が存在した。昭和56年の町名設定で現在の今林町となった。

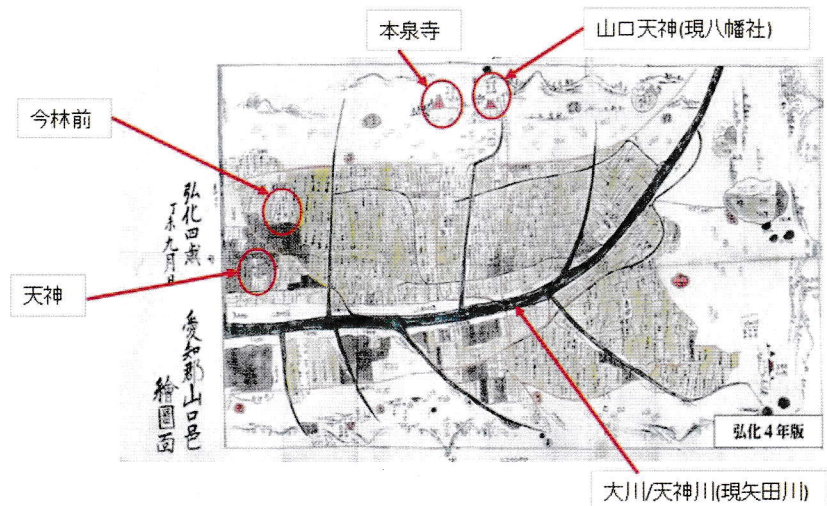
#### 20 石田町

江戸時代の邑絵図にはこの一帯は天神と書かれている。この天神という地名の由来については 天神様や天神の森が存在したとの伝承があるが現在の首無し地蔵との関連を含め史実を示す資料は残されていない。

明治時代になると現在の石田町の南半分が天神、北半分が石田という字名で呼ばれた。

石田の由来は現在の菱野団地から続く急斜面から雨が降るごとに石が流れ落ち、水田に流れ込んだためにそう呼ばれるようになった。

この大雨の度に発生した流れはやがて新堀(現在の今林川)となり、昭和に入って堤防嵩上げ工事も行われた。



[山口郷土資料館]

## 山口連区第2回防災訓練

11月16日(日)

山口連区防災協議会

11月16日(日)午前8時から、瀬戸市総合防災訓練の位置づけによる「山口連区第2回防災訓練」を実施しました。

第1部の安否確認訓練では、家庭から始まる防災訓練として、安否札の掲出と声掛けで町内組区域の確認を行い、その安否確認率は全体で75.8%でした。昨年度の数值からは1.5%ほど低下しており、現状は訓練を重ねるほどに微減の傾向です。来年度の訓練で対策を講じたいとしています。



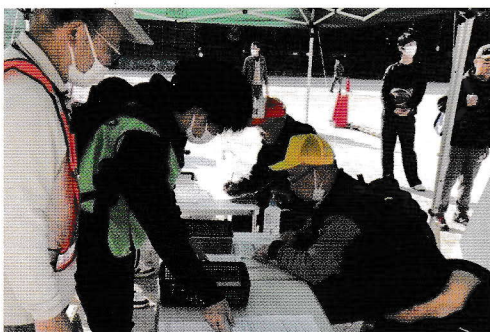
並行して、山口北憩いの家に地域災害対策本部を設置し、自治会役員と防災リーダーが集結して震災後の初期対応訓練が行われました。有事における防災協が実施すべき活動をルーティーンとして根付かせるのが狙いです。



第2部訓練は、幡山東小学校体育館において、山口も～やっこ地域力協議会の協力および町内会の皆さんの避難者エキストラの参加を得て、避難所設営運営訓練が実施されました。

避難者役の皆さんのみならず、訓練スタッフ全員が避難袋を持参してこの訓練に参加しています。

なお、気象庁では南海トラフ大地震の以後30年発生確率を、算定方法から二通りの確率として発表していますが、各家庭では、これまでと変わらず「万全の備え」をお願いします。



### 編集後記

今年度の二十歳を祝う会は、公民館の改修工事中という状況の中での開催となりました。無事に終わることが出来たのも、関係者の皆様のご協力のおかげです。

この時期になると、改めて初心に立ち返る思いがします。

(山口公民館・広報部)